



不易流行 ～より良い未来の実現のために～

会長 荒木義男 幹事 虫賀大輔 会報委員長 佐溝勝樹



事務所：〒501-6241 羽島市竹鼻町17-3 TEL：058-392-2888 FAX：058-391-2260
例会日：毎週火曜日 12:30～13:30 例会場：西松亭 Email：hashimar@ccn.aitai.jp
zoom ID:556-098-4805 / PASS:4361 URL https://hashimarc.com



本日のプログラム

第2688回 2024年11月19日(火)
『クラブフォーラム』 青少年奉仕委員会
卓話
羽島北高等学校インターアクトクラブ
顧問 郡 美穂様

次回例会のご案内

第2689回 2024年11月23日(土)
『地区補助金事業』 点鐘 11:00
世代、障害を超えたクラシックコンサート
会場：不二羽島文化センター
みのぎくホール

前回例会の記録

第2687回 2024年11月12日(火)
『クラブフォーラム』 R財団委員会
*R財団寄付

来客紹介



国際ロータリー第2630地区
東海北陸道グループAG
小林 幹男 様
各務原RC 会長
金武 峰之 様

会長の時間



会長 荒木 義男

皆さん、こんにちは。

まずはおお客様のご紹介です。各務原ロータリークラブより、東海北陸道グループガバナー補佐、小林 幹男様、そして会長の金武 峰之様です。皆さまは先日開催された会員増強セミナーで平松副幹事と意気投合され、本日もご来訪いただいたことですが、実は小林様と私は20年来の友人でございます。このような形で再会できましたことは、まさにロータリーのマジックだと実感しております。ありがとうございます。

そしてもうお一方、11月はロータリー財団月間ということで、オリエンテーションのカード営業部より、櫻井 麗奈様がいらっしゃっています。平松マジ

ックには十分お気を付けてください。

冗談はさておき、皆さま羽島ロータリークラブの例会へようこそお越しくございました。当クラブの自慢は、西松亭の美味しいお料理です。どうぞ最後までごゆっくりお寛ぎください。

さて、前回の例会ではロータリー草創期のお話し「始めに親睦ありき」をご紹介しました。ドナルド・カーターの事件をきっかけにロータリーに奉仕の概念が生まれましたが、ポール・ハリスを中心とする「奉仕・拡大派」と、ハリー・ラグルスを中心とした「親睦・互惠派」が激しく対立し、ロータリー分裂の危機が勃発したというところで終わりました。今回はその続きで奉仕理念の確立の巻です。あと、今日は初耳余談話もたくさん出てきますので、お楽しみに。

初期のロータリーは会員限定の互惠クラブとして始まりましたが、これからは親睦のエネルギーを世のため人のために活かそうとポールが気づき、かの有名なシェルドンによって奉仕の概念が生み出されました。が、ハリーはこれに猛反対、毎回の例会は各派に分かれて大激論、何も進まず決められず疲れ果てた時に、とうとうハリーが「みんな、争いごとは一旦やめて唄おうぜ！」とピアノを弾いて歌を唄い始めました。あまりにぎすぎすした雰囲気やを和らげるためにみんなで歌を唄った、これがロータリーソングの始まりです。

また、こんな逸話もあります。当初は各会員の職場持ち回りで例会を開いていました。このことがクラブ名をロータリーとした所以ですが、ある日の例会にチャールズ・ニュートンという会員が遅刻をしました。理由を尋ねると食事をしてたからとのこと。それならいっそ例会で食事を共にしようと、会場をレストランに変更してしまい、なんと職場持ち回りは6回くらいで早々に終了しているんですね。

また、チャールズにはもう一つ逸話があります。彼の職業分類は損害保険代理業でした。当時は一業一会員制

の原則がとても厳しく守られていて、そのためにシカゴ・クラブに入れなかった同業者に、メルビン・ジョーンズという人がいました。そうです。のちにライオンズクラブを作った創設者です。ライオンズはその理念や方針の違いからロータリーから分離派生したとも言われますが、それは間違いです。メルビン・ジョーンズはロータリーの会員ではありませんでした。

ちなみに、ロータリーとライオンズの違いを表現する言葉に、ロータリーはI Serve (私は奉仕する)、ライオンズはWe Serve (私たちは奉仕する) と言われますが、このI Serveがロータリーの初期の奉仕概念をよく表しています。すなわちロータリアンはどのように社会に奉仕するのかを考えた時、私一個人が、自分自身の職業を倫理観をもって正しく行うことで、社会に貢献するのだという決意、現在の職業奉仕の原形からスタートしました。

これは職業人にとって商売上、とても重要な考え方ではありますが、ある意味精神論です。次に問題となったのは、どのようにしてその理念を形にしていくのか、具体的に社会に何を提供できるのかという“実践”の問題でした。この奉仕の実践についてシェルドンによって書かれたのが、「ロータリーは基本的には一つの人生哲学である」から始まる決議23-34なのです。そこには「超我の奉仕」という理念、いわば精神論と、「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」という実践論が巧みに組み合わせられて成り立っています。そして、1927年に職業奉仕、これが奉仕の倫理、そして社会奉仕、これは奉仕の実践、クラブ奉仕、これこそが親睦フェロウシップの実現、この三大奉仕部門が確立するに至り、奉仕・拡大派も親睦・互恵派も皆が納得し、ロータリーの危機は去りましたとき。こんなお話ですが、ここまでいかがだったでしょうか。

2回にわたって初期ロータリーの歴史をお話しした理由は、最近、RIが私たちにいわば急激な変化を求めていることを念頭に置いています。もちろん、いろんな考え方があって然るべきですし、過去のロータリーにも確かに変遷がありました。が、私たちが変わっていくべき理由の根底には、より良い未来の実現のためという、前向きな思考の共有が不可欠だと思っています。

そして、各ロータリークラブには自治権が認められているとはいえ、分裂してしまえば本末転倒です。皆さま、改めて会長方針に掲げました不易流行に思いを馳せていただき、私たちはどう変わっていくべきなのかを考えてみてください。そして、万が一にも誰かさんが、羽島駅前ロータリークラブを作ろうなどという不穏な動きを察知した時には、いち早く告げ口していただくことをお願いして、会長の時間を終わります。ご清聴、ありがとうございました。



本日の例会の食事



クラブフォーラム R財団



ロータリー財団委員長
平松 暁仁

ロータリー財団寄付のお願い

年次寄付 100ドル以上

ポリオ寄付 30ドル以上

恒久基金 1000ドル以上

ロータリーカード 入会案内

委員会報告

出席委員会

- 本日の出席率
出席規定会員数 31名中 23名 74.19%
- 10月29日の補填出席率
出席規定会員数 35名中 31名 88.57%

ニコニコBOX委員会

◎ニコニコBOX

- ◆ 荒木 義男君 虫賀 大輔君 加藤 宗雄君
- 安藤 賢治君 平松 暁仁君 佐溝 勝樹君
- 西松 永根君 柳原 望成君 青木まき子さん
- 野中 学君 岩田 勝美君 大橋 竜二君
- 加藤 隆康君 辻井 晃君 栗山 浩幸君
- 興石 豊君 森 輝廣君 山下 正弘君
- 林 秀樹君 久米 勉君 佐藤 裕昭君
- 青木 秀益君

本日は各務原ロータリークラブから小林幹男様、金武峰様、ロータリーカードの関係で櫻井麗奈様と3名お越しいただいております。

本日のニコニコBOX	22,000円
------------	---------

◎仕合せ貯金

- 荒木 義男君 西松 永根君 柳原 望成君
- 森 輝廣君

本日の仕合せ貯金	4,000円
----------	--------

幹事報告 (第2687回)

- 本日、例会終了後に第5回理事役員会を開催
- 次回例会は11月19日(火)『クラブフォーラム』青少年卓話 岐阜県立羽島北高等学校 IAC 顧問 郡 美穂 様
- 9月10日(火)理事役員会で承認を受けました新会員候補者について、会員の皆様に告知申し上げます。
- 回覧内容
 - ① 年忘れ家族例会 出席者一覧
 - ② 11月23日(土)第2689回例会「地区補助金事業」出欠確認名簿
 - ③ 第2回 釣り大会出欠確認名簿
 - ④ 2024-25年度地区行事予定表(1-6月分)